

# 件名：「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ Cup in 渋川 TAG ラリー2016」の開催について

## 1 趣 旨

トヨタ自動車が生業主体であるモータースポーツブランド「TOYOTA GAZOO Racing」では、多くの人にラリーの楽しさを知ってもらい、モータースポーツ人口を底上げするため、全国各地でラリーイベントを開催しています。

今回本市において開催するラリーチャレンジカップは、1日だけの開催と国内 B ライセンスがあれば誰でも参加可能という気軽さから、参加者の約半数が初心者という、ラリー参加者の裾野を広げる大会です。今年全 16 戦の開催を予定していますが、関東での開催は本市のみとなっています。

今大会は、2012・2013 年に本市で開催した全日本ラリー選手権「モントレ」を手がけた「チームアルパイン群馬 (TAG)」が実施主体となり、TAG が開催する地方戦「TAG ラリー」との併催となります。

本市の後援により大会開催を支援するとともに、ラリー開催の実績を重ね、ラリー競技のホストタウンとして伊香保温泉を核としたスポーツツーリズムの推進を図り、地域経済の活性化に繋がります。

## 2 事業概要

- (1) 大会名 TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ Cup in 渋川 TAG ラリー2016
- (2) 期 日 平成 28 年 7 月 31 日 (日)
- (3) 参加車両 30~40 台 (予定)
- (4) メーン会場 渋川市総合公園 (大会本部、サービスパーク、ステージイベント、物産販売・模擬店、車両展示等)
- (5) コー ス **【ギャラリーステージ (観覧可能)】**  
渋川市総合公園内  
**【スペシャルステージ (観覧不可)】**  
渋川市内の林道 (約 16 km)  
※使用するコースは、大会直前まで非公開のため不明です。
- (6) 観戦料 無料

## 3 実施体制

- (1) 主 催 チームアルパイン群馬 (JAF 加盟オートクラブ)
- (2) 協 力 JMRC 群馬ラリー部会、NPO 法人ぐんまラリーネットワーク
- (3) 後 援 渋川市

## 4 問合せ

【大会事務局】チームアルパイン群馬 代表 坂木裕之氏

TEL : 090-3409-4703

H P : <http://alpine-gunma.sports.coocan.jp/>

## 参考

### ○ラリーとは

山間部等に設定された何箇所かの特設コースを1台ずつ走行してタイムを計測し、各区間の合計タイムで順位を決める自動車の競技です。

メイン会場をスタートしたラリー車は、特設コースまで交通ルールを守りながら一般道路を移動します。これを「リエゾン区間」と言います。

特設コースでは、1台ずつ1分間隔でスタートしてタイムを競います。この特設コースのことを「SS（スペシャルステージ）」と言います。SSでは、正確な計測装置で0.1秒単位までの走行タイムを計測します。ラリーの成績は、全てのSSを早く走ったチームから順に上位となります。

ラリーは、運転するドライバーのほか、道先案内人のコ・ドライバーが1人同乗するチーム競技です。コ・ドライバーは、コースの案内のほか、SSではペースノートと言われるノートに書き留めたコースの情報を、ヘルメットに内蔵されたインターコムと言われる通話装置を使ってドライバーに伝えます。ドライバーは、コ・ドライバーの指示があるからこそ、先の見えないコーナーを全開で攻められます。さらにラリーは、サーキットでのレースと違って1台ずつ走るのだから、見えないライバルと戦わなければいけないところが、最も頭脳的なモータースポーツと言われるゆえんです。

SSでは、選手は真剣勝負ですが、リエゾンと言われる一般走行区間では、リラックスマードなので、沿道から手を振って声援を送ると必ず手を振り返して応えてくれます。